

先生から



川西北幼稚園
とちほら
板原先生

- パッカー車を間近で見ることができて、驚きもありよかったです。興味が持てたように思います。
- 赤いレンジャー（クリンジャー）は、子ども達の大好きなヒーローだったので、目を輝かせて見ていました。
- それぞれのごみがリサイクルされて何になるかというマジックには、子どももびっくりしていましたが、ペットボトルから靴ができるのは私も知らなかったのので、驚きました。

子どもたちの声



- ごみのわけかたや、パッカー車のことがわかってよかったです。かみしばいもおもしろかった。
- ごみの出しかたがよくわかった。お母さんにもおしえたいです。
- ごみのへらしかたがさんこうになったからよかったです。
- ペットボトルをつぶしているのがわかった。次からペットボトルをつぶしてすてるようにします。

収集作業員の感想・願い



- 子ども向け学習会についても、子どもだけでなく保護者の方々にも一緒に参加してもらって、親子で正しい分別方法やごみについて理解してもらえるようにしていけたら良いなと思います。
- 人前で説明するのは緊張しましたが、子どもから手を引いて質問してきたり、反応が素直でとてもやりやすかったです。新しい試みを実施して良かったと思いました。

- パッカー車に触れることが子どもたちにとって良い思い出になればと思います。
- 実際の収集現場ではペットボトルのキャップとラベルがそのまま出されていることもあります。一人ひとりの分別作業がリサイクルをするうえでとても大切です。子どものころからそういった習慣が自然に身についてくれたらいいと思います。

子ども向け学習会のご案内 無料

市内の保育所（園）、幼稚園、学校、子ども会、青少年団体、子育てサークル、仲良しグループなどの団体でお申し込みください。（少人数でも構いません）

幼児向けプログラム（約30分～40分）、小学生以上向けプログラム（約30分～）を用意しているほか、パッカー車実演などご希望に沿ったプログラムを組むことができます。ご相談ください。

プログラム詳細、利用申し込みについてはリサイクル推進課（☎759-4240）までお電話ください。



小学4年生向けにごみ減量を啓発するワークブックを配布しています

スーパー戦隊クリンジャーもパワーアップして参上!!!

子ども向けごみ学習会でパッカー車実演開始!!

今年度から、ごみ減量啓発の内容を充実させるため、収集作業員によるパッカー車の実演や子ども自身がペットボトルの分別を体験する試みを新たに行っています。これまでに小学校や幼稚園を訪問しました。今回は、昨年11月16日（金）に行われた市立川西北幼稚園での模様を紹介します。

①楽しい紙芝居や人形劇にみんなワクワク

森に遊びに来た人間がお茶のペットボトルをポイポイ捨てて困っているんだ

ポイ捨てしないで仲間どおし（材質が同じもの）に分けて集めるとリサイクルできるね!



ヒーロー新登場! おそうじ星のスーパー戦隊クリンジャーだよ!

②ペットボトルの分別に挑戦



キャップとラベルをはずしてね

できた~!!

水筒にお茶を入れて持っていき、PETボトルのお茶も買わなくていいね!



市オリジナルキャラクター スリムちゃん



ぶっくろごみくん

PETボトルのごみが減るね!

③パッカー車へのごみの投入体験



④色々な方向から間近で見学、興味津々



ごみどこいったの?

中って広~い

実際のごみ収集では危ないので収集作業員にやってもらおうね